

海外安全対策情報 平成28年度第3四半期

1 社会・治安情勢

- (1) 10月7日、共和国議会前において、憲法改正を支持する100名規模のデモが行われた。
- (2) 10月10日、チュイ州政府庁舎前において、建設許可に関する数十名規模のデモが行われた。
- (3) 10月11日、共和国議会前において、「国民国会」支持者ら数十名規模のデモが行われた。
- (4) 11月11日、ビシュケク市レーニン地区の住民が、地区のバザール撤去に反対する数十人規模のデモを行った。
- (5) 11月14日、オシュ市において、心臓発作で死亡したインド人学生の遺体の母国への移送を求める数十人規模のデモが行われた。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

殺人、強盗等の凶悪事件が散見される他、空き巣、公共交通機関やバザールでのスリ、置き引き等の窃盗事件が日常的に発生し、銃器薬物関係犯罪の発生も多い。日本人は、路上強盗、窃盗、また官憲による賄賂の要求等に特に注意を要する。

(1) 殺人・強盗等、凶悪犯罪の一例

- ア 10月5日、ビシュケク市ゴーリキー通りに所在するスーパー「ナロードヌィ」において現金10,000ソムを強奪する強盗事件が発生し、10月15日、警察が被疑者を逮捕したと発表した。
- イ 10月15日午前7時ころ、チュイ州において男性の刺殺体が発見され、10月18日、警察が被疑者を逮捕したと発表した。
- ウ 11月14日、内務省は、ビシュケク市内において、警察官を装って強盗事件等を敢行していた組織犯罪グループ構成員らを逮捕したと発表した。
- エ 11月16日、警察は、ビシュケク市内において、複数の強姦、強盗及び窃盗事件を敢行していた被疑者2人を逮捕したと発表した。
- オ 11月16日深夜、警察は、ビシュケク市において、運転手を殺害した上、乗用車を強奪した被疑者を逮捕した。
- カ 11月12日午前4時ころ、チュイ州アラメディン地区においてナイフで被害者を刺した上、携帯電話を強奪する強盗事件が発生し、11月19日、警察が殺人未遂及び強盗容疑で被疑者を逮捕したと発表した。
- キ 12月9日午後8時ころ、ビシュケク市ミーラ大通り沿いのアパート

の一室において女性の絞殺体が発見され、12月14日、警察が被疑者2人を逮捕したと発表した。

ク 12月23日午前11時30分ころ、ビシュケク市モスコフスカヤ通りとイブライモヴァ通りの交差点付近において、口論の上、タクシー運転手に対し拳銃を発砲する傷害事件が発生し、12月24日、警察が被疑者を逮捕した。

(2) 邦人被害

認知していない。

3 テロ・爆弾事件発生状況

(1) テロ事件

ア 10月6日、国家安全保障委員会は、イシククリ州カラコル市において、宗教過激組織「ヒズブ・タフリール」構成員2人を拘束し、宗教過激主義にかかるDVD、書籍、パンフレット等を押収したと発表した。

イ 10月7日、インターネット上に「ISIL」側に立ってシリアにおける戦闘行為に参加していると主張するキルギス国民のビデオが投稿された。同日、国家安全保障委員会は、同人の身元を特定している旨発表した。

ウ 11月14日、国家安全保障委員会及び内務省第10総局は、宗教過激組織「ヒズブ・タフリール」構成員12人の家宅捜索を実施し、多数の過激主義書籍、電子データ、パソコン等を押収した。

エ 10月下旬、オシュ州において、宗教過激組織「ヒズブ・タフリール」女性組織の構成員を拘束し、「イスラム国」関係書籍及び宗教過激組織「タウヒッド・ワ・ジハード」関係書籍を押収したと、11月18日、内務省が発表した。

オ 12月1日、内務省は、ビシュケク市において、宗教過激主義組織構成員1人を拘束し、手製爆発装置5個、宗教過激主義に関する書籍及び電子メディアを押収したと発表した。

カ 12月27日、内務省は、バトケン州カダムジャイ地区において、シリアからの帰還者2人を拘束したと発表した。

(2) 爆弾事件

ア 7月29日午前9時ころ、ビシュケク市郊外オルトサイ村において、最高検察庁上級検事の所有する車が爆発し、同検事が重傷を負った事件に関し、10月14日、内務省は、被疑者を逮捕し、自宅から散弾銃、カラシニコフ銃、拳銃、手榴弾及び大量の弾薬を押収したと発表した。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 誘拐・脅迫犯罪の一例

ア 10月11日、警察は、チュイ州において2年前に誘拐された被害者を発見し、被疑者を逮捕したと発表した。

イ 8月21日、チュイ州において15歳の少女が行方不明になり、10月27日、警察がカザフスタンにおいて誘拐容疑で被疑者を逮捕したと発表した。

ウ 12月6日、内務省は、イシククリ州において、債務関係のある知人を誘拐したとして被疑者を逮捕したと発表した。

(2) 邦人被害

認知していない。

5 日本企業の安全に関する諸問題

キルギスでは、1999年8月に南部バトケン州において、邦人4名等が過激派武装勢力により誘拐されており、注意を要する。(了)